

氏名	藤井保人
学位の種類	医学博士
学位授与番号	博甲第902号
学位授与の日付	平成3年3月28日
学位授与の要件	医学研究科社会医学系公衆衛生学専攻 (学位規則第5条第1項該当)
学位論文題目	日本人ヒポカタラセミア, マウスヒポカタラセミア, マウスアカ タラセミアの血中カタラーゼの比活性度
論文審査委員	教授 産賀敏彦 教授 増田 游 教授 青山英康

学位論文内容の要旨

日本人とマウスの、正常及びヒポカタラセミア(異型接合体)の血中カタラーゼのタン白当りの比活性度を求め比較検討することにより、日本人とマウスのアカタラセミアの血中残余カタラーゼの性質の差異を推定した。更にマウスアカタラセミアの血中残余カタラーゼの比活性度を測定し、正常マウス、ヒポカタラセミアマウス、アカタラセミアマウスの血中カタラーゼの比活性度を比較検討した。

抗ヒト血液カタラーゼ家兎血清を用いて、日本人ヒポカタラセミアの血中カタラーゼの免疫滴定を行なった。また抗マウス肝カタラーゼ家兎血清を用いて、マウスヒポカタラセミアとマウスアカタラセミアの血中カタラーゼの免疫滴定を行った。その結果得られた回帰直線のx切片を抗原抗体間の等量点として比活性度を求めた。

マウスでは正常とヒポカタラセミアの比活性度の間に差異を認めしたが、日本人に於いてはそれは認められなかった。又マウスに於ける血中カタラーゼの比活性度は正常マウス、ヒポカタラセミアマウス、アカタラセミアマウスの順に高かった。以上の結果より、アカタラセミアの血中残余カタラーゼの比活性度の、正常血中カタラーゼの比活性度に対する比が、日本人とマウスの間で異なることを推定した。

論文審査の結果の要旨

本研究はアカタラセミアに関する研究であるが、日本人ヒポカタラセミア、マウスヒポおよびアカタラセミアの血中カタラーゼの比活性度を免疫滴定によって測定し、残余カタラーゼの性質に関して重要な知見を得た価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は、医学博士の学位を得る資格があると認める。